

令和8年9月2日

保護者様
見守り隊の皆様

一宮市立起小学校長
吉田 義則

登下校時に大地震が起きた場合の対応について

令和6年8月8日（木）に発生した日向灘沖の地震により、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）が発表されるということがありました。一宮市は南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されており、地震の発生への備えをしておく必要があります。そこで、在校中の地震を想定した避難訓練を行うとともに、下校時に大地震が起きた場合の対応について、子どもたちに以下のように話をしております。保護者の皆様、見守り隊の皆様にもお伝えさせていただきますので、一度ご確認ください。

- 1 通学団で集合しているとき、又は歩行中に、大地震（立っていることが困難な揺れ）が起きたら
 - ・まずは各自で安全な空間を確保します。
 - ・倒れるかもしれない物（ブロック塀や電柱など）、加えて、落ちてくるかもしれない物（窓ガラスや電線、看板など）から離れます。
 - ・落下物に備え、ランドセルなどで頭部を保護し、身を低くします。
 - ・ハンドルを取られた車が突っ込んでくる場合があるので、車道には出ません。

2 揺れがおさまったら

原則以下の通り避難します。

地震遭遇地点	避難場所
集合場所または自宅～集合場所まで	それぞれの自宅へ
登校途中	原則 学校へ
下校途中	原則 自宅方面へ

※通学路の被害の状況によっては、原則通りにいかない場合も考えられます。

3 原則どおりにいかないとき

- ・上級生を中心に通学班のみんなで落ち着いて、ブロック塀や倒壊の危険のある場所から離れます。
- ・自宅へ戻っても、家族がおらず家に入れない場合が考えられます。その場合には、近くの知り合いや友達の家など、大人がいる安全なところへ避難します。単独行動はしません。
- ・登校途中に大地震が起きた場合は、原則は学校へ向かいますが、集合場所からすぐの場合や道路が通れない場合など、学校へ行くことが難しい時には、自宅方面に戻ることも考えます。
- ・下校途中に大地震が起きた場合も、登校時の場合と同じように、学校へ戻ってきたり、大人の助けが借りられるなら、近くの安全な一時避難場所（公園や空き地など、建物に囲まれていない場所）に避難したりします。（裏面の起小学校区の避難場所一覧をご確認ください。）

- ・保護者や見守り隊の方で、子どもたちの状況が伝えられそうな場合は、被害状況や現在の居場所などを学校に連絡していただけると助かります。(学校の電話番号 0586-28-8733 停電時用学校携帯電話番号 070-1465-8031)

ご家庭や近所、同じ通学団の人などと、大地震が起きた場合の避難の仕方や避難場所、避難経路、連絡の取り方など、地震防災について話し合ってみてください。

○起小学校区避難場所一覧

①指定避難場所 ・ 起小学校
②補助避難場所 ・ 起保育園 ・ 起つどいの里 ・ 一宮起工科高等学校 ・ 東五城保育園 ・ 尾西スポーツセンター ・ 富田保育園
③緊急避難場所 ・ 起児童公園 ・ 起児童館 ・ 尾西スポーツセンター ・ 五城公園

【連絡・お問い合わせ先】 一宮市立起小学校 教頭 坂 浩治

TEL 0586-28-8733 (午前 8 時 15 分～午後 4 時 45 分)

みなさん、今日の避難訓練はおつかれさまでした。最後に、もし「学校への行き帰り」に大きな地震が起きたらどうするか、大切なお話をします。

1. ぐらぐらと大きな揺れがきたら

- **頭を守る:** ランドセルで頭をかくし、小さくしゃがみます。
- **危険な場所から離れる:** 倒れてくるブロック塀や電柱、落ちてくるガラスや看板から離れます。
- **道路にとび出さない:** 事故に巻き込まれないよう、車道には出ません。

2. 揺れがおさまったら どこに避難するかは、自分がいる場所によって変わります。

- **家や集合場所のちかく:** おうちへ戻ります。
- **学校へのとちゅう:** 学校へ向かいます。
- **家への帰り道:** おうちへ向かいます。

3. いつも通りの道がいけないとき 地震のあと、道路が通れなかったり、あぶない場所があったりしたときは、あわてずに動きましょう。

- **高学年を中心に助け合う:** 上級生をリーダーにして、班のみんなで落ち着いて移動します。絶対に1人で行動してはいけません。
- **おうちにだれもいないとき:** 近所の知っている人のおうちや、友達の家など、大人のいる安全な場所へ避難させてもらいましょう。
- **道が通れないとき:** 学校へ行くのがむずかしければおうちへ戻る、家へ帰るのがむずかしければ学校へ戻るか、近くの公園などの広い場所へ移動します。

命を守る一番のコツは、「あわてず、安全な場所で大人の助けを待つこと」です。しっかり覚えておきましょう。